



動物言語学者 鈴木俊貴さん



interview -

特集

みなさんも鳥の言葉がわかる

シジュウカラをもっと知ろう!

問 広報広聴課 (☎ 5722-9486、FAX 5722-8674)

シジュウカラって、どんな鳥?

区の鳥に指定されているシジュウカラは、黒い頭に白い頬、胸から腹の中央にまっすぐ伸びた黒い模様が特徴の益鳥です。益鳥とは、人間の生活に悪影響を与える害虫を捕食してくれる鳥のこと。シジュウカラは枝から枝に飛び回って餌を探し、昆虫を食べることで樹木の害虫退治に一役買っています。人に懐くため、巣箱にもよく訪れます。秋の終わりから冬にかけては、区内でも小さい群れをなして飛ぶ姿が見られることもあります。



● 生物学的な分類	スズメ目シジュウカラ科
● 大きさ	全長15cm程度
● すみか(巣)	木にできた穴、ブロック塀の穴、ひっくり返った植木鉢の中など
● オスとメスの見分け方	胸から腹にかけて伸びる、ネクタイ状の黒い模様の太さ(オスの方がメスより太い)
● 好物(餌)	植物の種、実、昆虫など
● 天敵	へび、モズ、カラス、タカ



野鳥 観 察 スポット



林試の森公園

シジュウカラはもちろん、オナガ、コゲラなどの鳥が観察できるスポットです。身近なカルガモ、カワセミ、ウグイスなどの姿も確認できます。耳を澄ませるといろいろな鳥たちの声が聞こえてくるこの場所は、野鳥観察にうってつけです。



オナガ

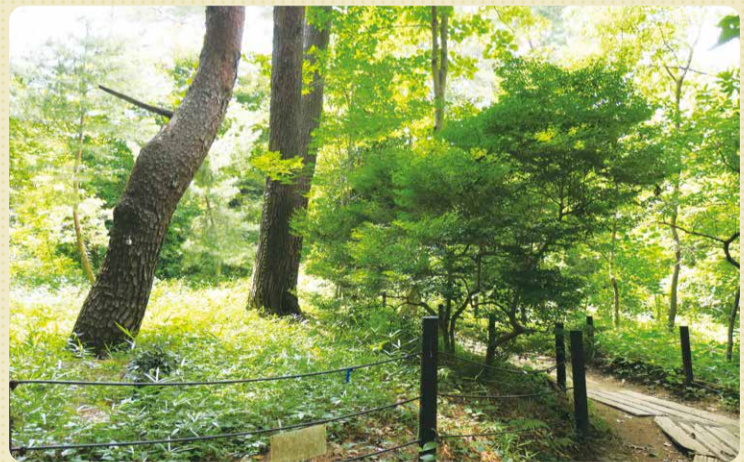


駒場野公園

園内に柿の木があり、実が熟した冬にはエナガ、メジロ、コゲラなどが集まる、格好の観察ポイントです。園内を歩けば、季節を問わずシジュウカラにも出会えます。普段何気なく利用する公園も、楽しみ次第で立派な観察スポットになります。



メジロ



区が令和6年から7年にかけて実施した区内の野鳥調査で、最も発見報告が多かったのがシジュウカラでした。時期によらず一年を通して観察され、住宅の庭先など区内の至る所で会うことができます。

目黒区からの情報を発信中!



区公式ウェブサイト



区公式YouTubeチャンネル「めぐろTV」



区公式X「目黒区広報広聴課」



LINE公式アカウント「目黒区」



※めぐろ区報は、区公式ウェブサイトで多言語でご覧になれます。Meguro City Newsletter is available in multiple languages on Meguro City official website.

